

長さのたんい		長さはかってあらわそう			
学年		組		名前	

1 いろいろなものはかってみましょう。

	なにをはかった	なにではかった	いくつぶん
れい	じぶんのつくえ	えんぴつ	5つぶんとはんぶん
1	まんが本	つまようじ	2つぶんとはんぶん
2	へやのまど(よこ)	えんぴつ	3つぶんとちょっと
3	へやのまど(たて)	えんぴつ	4つぶん(もうすこしで)
4	1000円さつ(よこ)	クリップ	7つぶん
5	カード(たて)	クリップ	4つぶん

2 しんじさんとたくみさんが電話で話しています。

ぼくのうちのテレビのよこのながさをえんぴつではかってみたら、
ちょうど6つぶんだったよ。



ぼくのうちのテレビのよこをはかってみたら、えんぴつで4つぶんとはん
ぶんくらいだったよ。しんじくんのうちのほうが大きいね。いいなあ。

ところが、たくみさんがしんじさんの家にあそびにいったら・・・



あれ？このテレビ、ぼくのうちのテレビと同じだよ。

おなじテレビなのに、どうしてふたりがはかったながさがちがったのでしょうか。
わけをかんがえてかきましょう。また、どうやってはかればよかったのでしょうか。

ふたりともえんぴつではかったと言っているけれど、えんぴつの長さがちがった

のだと思う。えんぴつではかるなら、ふたりともけずっていない同じ長さのえん

ぴつではかればいい。

【ポイント】

ちがう長さのものではかっていることに気付き、同
じ長さのものではかればよいことをかいている。